

様式第4号（第7条関係）

パブリックコメント募集案件概要書

【案件名：第2次つくば市スポーツ推進計画（案）】

つくば市市民部スポーツ振興課

○ 計画等を必要とする背景・提案に至るまでの経緯

つくば市は、スポーツ基本法（平成23年（2011年）6月）に基づき、平成26年（2014年）3月に「つくば市スポーツ推進計画」を策定し、スポーツに関する施策を総合的に推進してきました。

平成31年（2019年）の中間見直しを経て、令和6年（2024年）3月に10年の計画期間が終了することから「第2次つくば市スポーツ推進計画」を策定するものです。

○ 他の自治体の類似する計画等の事例

龍ヶ崎市第3次スポーツ推進計画

仙台市スポーツ推進計画 2022-2031 など

○ 未来構想における根拠又は位置付け

I 魅力をみんなで創るまち

2 資源をみがき、魅力あふれるまちをつくる

④ スポーツでつながるまちの推進

II 誰もが自分らしく生きるまち

2 人生100年時代に生涯いきいきと暮らせるまちをつくる

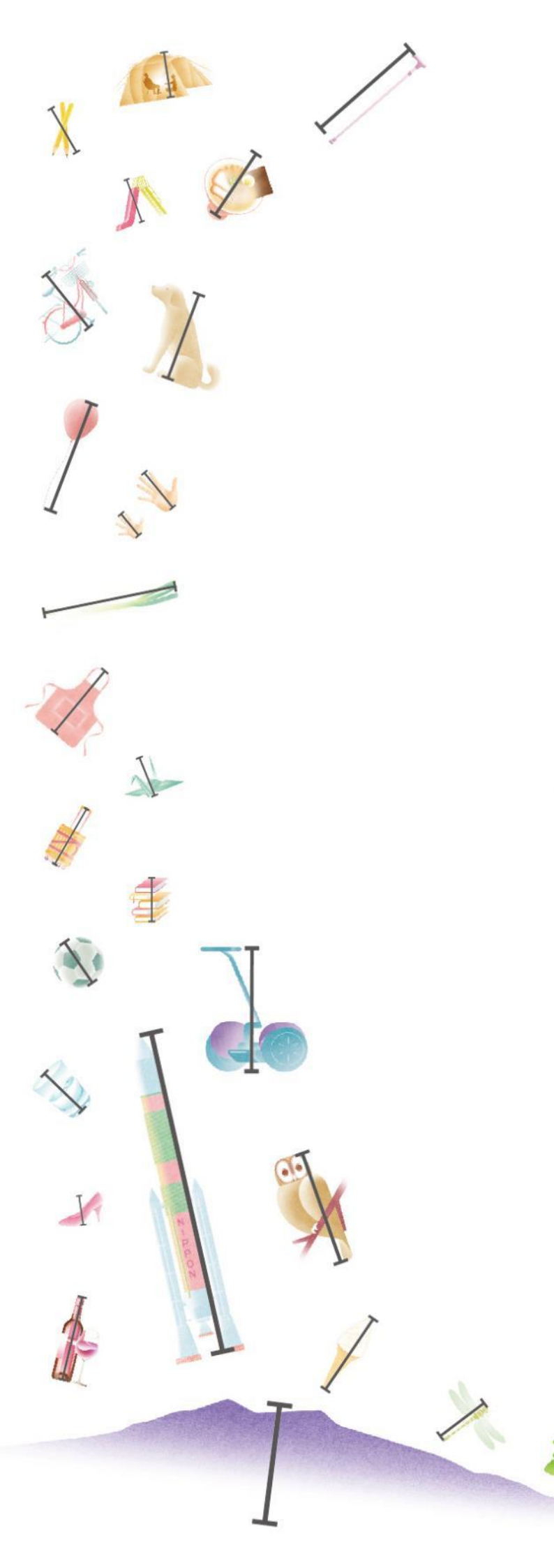
① 一人ひとりのこころと体の健康づくりの支援

○ 関係法令、条例等

スポーツ基本法

○ 計画等の実施により予測される影響及び効果（算出できるものはコストを含む。）

すべての市民がスポーツにふれることができるよう、「する」、「みる」、「ささえる」、「しる」視点でスポーツ文化の創造を目指すとともに、多様な主体の連携・協働により、市民が「つながり」、「交流」するつくば市らしいスポーツ環境を実現します。



第2次 つくば市 スポーツ推進計画（案）

【概要版（案）】

令和6年（2024年） 月

〔対象期間〕

令和6年度（2024年度）から
令和15年度（2033年度）まで

これからの
やさしさの
ものさし
つくばSDGs

<計画策定の目的>

- 平成26年（2014年）3月に「つくば市スポーツ推進計画」を、平成31年（2019年）2月には中間見直しとして「つくば市スポーツ推進計画（中間年度見直し版）」を策定し、「スポーツで“つながる”まち つくば」を基本理念に掲げ、スポーツに関する施策を総合的に推進してきました。
- この度、計画期間が終了することから、新たにつくば市のスポーツに関する施策の基本となる事項を定め、スポーツに関する施策を総合的かつ計画的に推進するため「第2次つくば市スポーツ推進計画」を策定するものとします。

<計画の位置づけ>

- 本計画は、「スポーツ基本法」第10条に規定される「地方スポーツ推進計画」であり、つくば市の実情に即したスポーツの推進に関する計画です。
- 策定にあたり、国（スポーツ庁）の「スポーツ基本計画」を参酌するとともに、つくば市の最上位計画である「つくば市未来構想」及び「つくば市戦略プラン」、その他、関係計画との整合を図ります。

<計画期間>

- 計画期間は令和6年度（2024年度）から令和15年度（2033年度）までの10年間とします。
- 「基本理念」、「基本目標（基本目標、基本戦略、成果指標）」などについては、長期的な視点をもつものとして10年間、具体的な「施策」については5年間で計画的に取り組むものとします。

【スポーツの範囲】本計画で示すスポーツとは、野球、サッカー等の競技スポーツに加え、ウォーキングやランニング、体操・ストレッチ・筋力トレーニング、登山や散歩等の健康や美容、余暇を目的に行う身体活動のほか、通勤時などエレベーターを使わずに階段移動をすることなど、意識して行う様々な身体活動のことを指します。



<つくば市のスポーツを取り巻く概況>

社会潮流

第3期スポーツ基本計画（R4）

ICT、AI等の技術進展 SDGs

共生社会 2020オリ・パラ

部活動の地域移行 国際交流

人生100年時代 子どもの体力低下

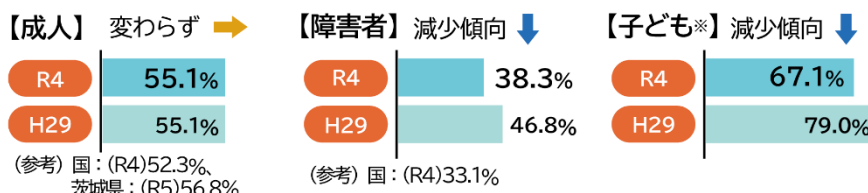
産官学協働 スポーツの産業化

団体会員の高齢化 新型コロナ

する・みる・ささえる・しるスポーツ

アンケート調査からの現況

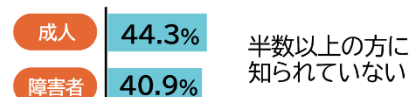
■週1回以上のスポーツ実施率（H29とR4）



■スポーツ施設に期待すること

| | | |
|---|-------------|-------|
| 1 | 利用案内など広報の充実 | 30.8% |
| 2 | 利用時間の拡大 | 21.8% |
| 3 | 予約システムの充実 | 20.9% |

■障害者のスポーツの取組の認知度（R4）

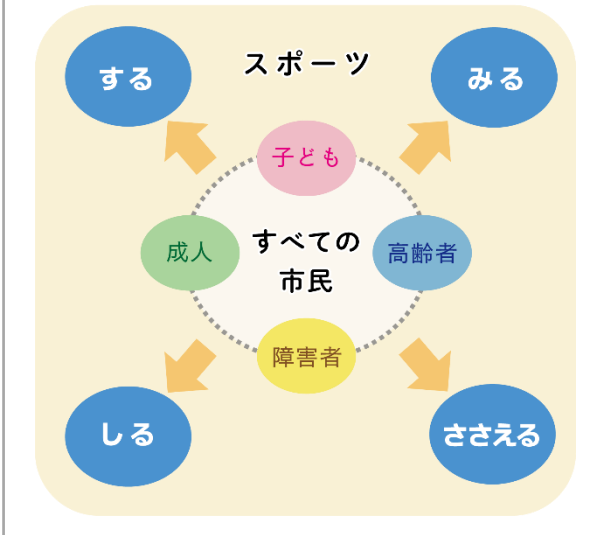


<基本理念>

スポーツで“つながる”まちつくば

概念図

スポーツで“つながる”まちつくば



■本計画においては、前計画からの基本理念を引き継ぎ、新たな時代に対応したスポーツ文化、スポーツ環境を創造していくものとします。

■つくば市は、「する」、「みる」、「ささえる」に「しる」を加えた4つの視点でスポーツ活動を捉え、一人ひとりに応じた多様なかかわり方で多くの市民が気軽にスポーツにふれ、しり、楽しむことで、生涯にわたり健康で豊かなスポーツライフが送れるよう、地域にあったスポーツ文化を創造します。

■また、スポーツ活動を巡る様々な課題の解決に向けて、あらゆる主体が連携・協働し、スポーツを通して「つながり」、「交流する」ことや、スポーツのもつ力で地域の活性化につなげるなど、つくば市らしいスポーツ環境を創造します。

<基本目標と基本戦略>

■基本理念を実現するため、次の基本目標と基本戦略を定めます。

| | | | |
|------|---|----------------------|-----------------------|
| 基本目標 | すべての市民がスポーツにふれることができるよう、「する」、「みる」、「ささえる」、「しる」視点でスポーツ文化の創造を目指すとともに、多様な主体の連携・協働により、市民が「つながり」、「交流」するつくば市らしいスポーツ環境を目指します。 | | |
| 基本戦略 | 基本戦略1 スポーツ機会の創出 | 基本戦略2 スポーツ推進体制の強化 | 基本戦略3 スポーツ環境の整備・充実 |

<つくば市のスポーツ課題>

- 課題1 すべての市民が気軽にスポーツを楽しめる環境の整備
- 課題2 障害者スポーツに関する理解や支える環境の整備と共生社会の実現
- 課題3 子どもの体力の低下・すべての子どもがスポーツ機会に恵まれる環境整備
- 課題4 スポーツ活動を支える指導者の人材不足、高齢化の顕在化
- 課題5 施設の維持管理及び新たな施設の整備
- 課題6 スポーツ活動に関する情報の周知
- 課題7 大学や地域のスポーツ関係団体との連携・協働の強化

< 施策の体系 >

【基本理念】 スポーツで“つながる”まちつくば

基本目標

すべての市民がスポーツにふれることができるよう、「する」、「みる」、「ささえる」、「しる」視点でスポーツ文化の創造を目指すとともに、多様な主体の連携・協働により、市民が「つながり」、「交流」するつくば市らしいスポーツ環境を目指します。

| 基本戦略 | 施策 | 施策の内容 |
|-----------------------------------|--|---|
| <p>1 スポーツ機会の創出 P.5</p> | <p>1 子どものスポーツ活動の促進 課題1 課題3 課題4</p> | <p>(1) 学校体育を通じたスポーツ活動 (2) 地域と連携したスポーツ活動</p> |
| | <p>2 高齢者のスポーツ活動の促進 課題1</p> | <p>(3) 健康づくりに役立つスポーツ活動 (4) 交流や生きがいづくりにつながるスポーツ活動</p> |
| | <p>3 障害者のスポーツ活動の促進 課題1 課題2</p> | <p>(5) スポーツ環境の向上と認知度向上 (6) スポーツ活動を支える仕組みづくり</p> |
| | <p>4 成人のスポーツ活動の促進 課題1</p> | <p>(7) 気軽に取り組めるスポーツ活動 (8) 仲間づくりや地域活動につながるスポーツ活動</p> |
| | <p>5 スポーツをやる機会の提供 課題1 課題2 課題6</p> | <p>(9) すべての市民に向けた運動・スポーツをやる機会の提供 (10) スポーツ情報にふれる機会の拡充 (11) つくば市らしいスポーツ文化の創出</p> |
| <p>2 スポーツ推進体制の強化 P.6</p> | <p>6 スポーツ団体・組織の基盤強化及び指導者等の育成 課題3 課題4</p> | <p>(1) スポーツ団体・組織の支援 (2) 指導者の養成と地域リーダーの育成</p> |
| | <p>7 多様な主体との連携・協働 課題1 課題2 課題7</p> | <p>(3) 多様な主体との連携 (4) 諮問機関における調査・審議 (5) 多様な連携を通じた啓発活動</p> |
| <p>3 スポーツ環境の整備・充実 P.7</p> | <p>8 スポーツ施設等の整備及び維持管理 課題1 課題2 課題5</p> | <p>(1) 整備及び維持管理 (2) バリアフリー化の推進 (3) 利便性の向上</p> |
| | <p>9 つくば市らしいスポーツ環境の整備 課題1</p> | <p>(4) 地域特性をいかしたスポーツ環境の充実 (5) スポーツツーリズムの推進</p> |
| | <p>10 スポーツ活動における安全の確保 課題3</p> | <p>(6) スポーツ活動における安全教育の推進 (7) スポーツ事故・障害の予防等に係る啓発</p> |

基本戦略1 スポーツ機会の創出

個人

子どもから成人、高齢者まで、すべての市民が障害の有無等に関わらず生涯にわたりスポーツをすることができる機会の創出を図ります。また、今までスポーツにふれる機会がなかった人達へスポーツを楽しむ機会・しる機会を提供します。さらに、これらスポーツを通じた交流を促進し、つくば市全体でスポーツ文化の創造を目指します。

施策1

子どものスポーツ活動の促進

する

生涯にわたりスポーツに親しみ、心身ともに健康な生活を送るための基礎づくりとして、子どものスポーツ活動を促進します。

施策2

高齢者のスポーツ活動の促進

する

高齢者の活動機会の増加や健康・体力の保持増進とともに、生きがいや仲間づくりなどにつながるよう、関係団体・組織と連携を図りながら、高齢者のスポーツ活動を促進します。

施策3

障害者のスポーツ活動の促進

する

障害者がスポーツ・レクリエーションに取り組むことが、特別なことではなく日常的に当たり前であり、スポーツを通して障害者と健常者が共生する社会の実現を目指して、市民の相互理解及び障害者のスポーツ活動を促進します。

施策4

成人のスポーツ活動の促進

する

市民が生涯にわたり、より豊かに充実した生活が送れるよう、身近で気軽に、継続してスポーツに取り組める機会を提供し、成人のスポーツ活動を促進します。

施策5

スポーツをしる機会の提供

みる

しる

子どもから高齢者まで、現在スポーツを実施している人もしていない人も、すべての市民が多様な運動・スポーツにふれる機会やスポーツについて学ぶ機会を提供するとともに、これらイベント等を通じた交流の場を提供します。

【目標指標】

| 指標名 | 現況値(R4) | 目標値(R15) |
|------------------------------------|----------------------------------|----------------------------|
| 児童生徒の週3回以上のスポーツ実施率 | 小5:44.4% 中2:65.9% 高2:53.4% | 小5:54% 中2:75% 高2:63% |
| 卒業後にも運動やスポーツをしたいと思う児童生徒の割合 | 小5:66.0% 中2:68.4% 高2:68.1% | 小5:80% 中2:80% 高2:80% |
| 18歳以上の市民の週1回以上のスポーツ実施率 | 55.1% | 70%以上 |
| 18歳以上の市民のスポーツ観戦率 | 56.8% | 80%以上 |
| 障害者の週1回以上のスポーツ・身体的レクリエーションの実施率 | 38.3% | 50%以上 |
| つくば市や地域スポーツ団体が開催するスポーツイベント(全般)の参加率 | — | 20% |

基本戦略2 スポーツ推進体制の強化

組織

スポーツ活動を支える基盤である指導者や、地域やスポーツ団体、大学や研究機関、企業など多様な主体と連携・協働を深め、スポーツ推進体制の強化を図るとともに、スポーツを通してつながり、交流を図ることや、スポーツのもつ力で地域の活性化へとつなげていきます。

施策6

スポーツ団体・組織の基盤強化及び指導者等の育成

ささえる

地域におけるスポーツの推進役である指導者、スポーツ団体などとの連携や支援をすることにより、スポーツ推進基盤を強化します。また、安全にスポーツ活動が行えるよう指導者やボランティアなどの人材の育成・養成を目指します。

施策7

多様な主体との連携・協働

ささえる

みる

しる

地域やスポーツ団体、大学や研究機関、企業など多様な主体と連携・協働し、スポーツ推進体制を強化するとともに、つくば市のスポーツにおける多様な可能性をとともに創ります。

目標指標

| 指標名 | 現況値(R4) | 目標値(R15) |
|------------------------------------|---------|----------|
| つくば市や地域スポーツ団体が開催するスポーツイベント(全般)の参加率 | — | 20% |
| つくば市スポーツ協会の登録会員数 | 6,929人 | 9,300人以上 |
| スタートコーチ養成講座受講者数 | (R3)82人 | 230人 |

※スタートコーチ(スポーツ指導者基礎資格):地域スポーツクラブ、スポーツ少年団、学校運動部活動等において、上位資格者と協力して安全で効果的な活動を提供する者のこと(日本スポーツ協会(JSPO))



●スポーツ少年団(サッカー)



●車いすバスケット体験(つくばスポーツフェスティバル&つくパラ内)

基本戦略3 スポーツ環境の整備・充実

環境

市民が身近で気軽にスポーツができる場所や、だれもが利用しやすい施設の整備・充実を図るとともに、安心してスポーツ活動ができる体制づくりに努め、つくば市だからこそ実現できるスポーツ環境を創造します。

施策8

スポーツ施設等の整備及び維持管理

する

みる

身近で気軽にスポーツに親しめる場所の充実及びスポーツ施設の利用促進のため、スポーツ施設及び関連する公共空間の整備、維持管理を行います。

施策9

つくば市らしいスポーツ環境の整備

する

みる

つくば市や地域の特性を活用したスポーツ推進の取組を進め、つくば市独自のスポーツ環境の整備を行います。

施策10

スポーツ活動における安全の確保

ささえる

スポーツ活動を行う上での安全教育を徹底するとともに、関係機関と連携しスポーツ事故やスポーツ障害の予防等に係る啓発に努めます。

目標指標

| 指標名 | 現況値(R4) | 目標値(R15) |
|-----------------------|---------|----------|
| 18歳以上の市民の公共スポーツ施設の満足度 | 39.5% | 65%以上 |



●つくばスポーツフェスティバル&つくパラ



●つくばマラソン

<3つの重点取組>

■ 3つの重点取組は、今後5年間で特に重点的に推進していく取組です。これらの重点的な取組の相互連携を図りながら計画を推進し、市民のスポーツ活動を後押ししながらつくば市らしいスポーツ環境を目指します。

重点取組1 だれにでもやさしいスポーツのまちプロジェクト

今後5年
特に推進する
こと

- スポーツ環境の向上と認知度向上 施設環境の整備、交流や体験、障害者スポーツの普及 等
- スポーツ活動を支える仕組みづくり 障害者のスポーツ活動の支援、最新技術の活用検討 等
- バリアフリー化の推進 施設のバリアフリー化の推進、施設の情報共有 等

【みらいイメージ】

スポーツを通して市民だれもが共生するやさしいまちが実現し、障害者も健常者も、日常的に当たり前前にスポーツ・レクリエーションを楽しんでいます。

重点取組2 生涯にわたりスポーツに親しむまちプロジェクト

今後5年
特に推進する
こと

- 地域と連携したスポーツ活動 学校部活動の地域移行の推進、安全に取り組める環境整備 等
- スポーツ団体・組織の支援 各スポーツ団体等との連携や支援 等
- 指導者の養成と地域リーダーの育成 地域移行を見据えた指導者講習会の促進 等
- 多様な連携を通じた啓発活動 トップスポーツ選手等と子どもの交流 等
- スポーツ活動における安全教育の推進 教員に対する指導者研修会の実施 等

【みらいイメージ】

多様な主体が連携し合い、学校部活動の地域移行など地域で育む子どものスポーツが充実し、すべての子どもたちが自分にあったスタイルでそれぞれのスポーツ活動に取り組んでいます。

重点取組3 つくば市らしいスポーツ環境プロジェクト

今後5年
特に推進する
こと

- スポーツ施設等の整備及び維持管理 施設の適正な管理や運営、施設の整備 等
- バリアフリー化の推進（再掲） 施設のバリアフリー化の推進、維持管理 等
- 施設の利便性向上 学校体育施設の運用・利用方法の見直しと地域開放の推進、利用システムの検討 等
- 地域特性をいかしたスポーツ環境の充実 サイクリングの促進、多様な主体と連携したスポーツ観戦 等

【みらいイメージ】

つくば市の様々なスポーツ資源をいかした質の高いスポーツ環境が実現し、だれもが身近な場所で様々なスタイルでスポーツ活動を楽しんだり観戦したりしています。

第2次つくば市スポーツ推進計画（令和6年度（2024年度）～令和15年度（2033年度））【概要版】

発行：令和6年（2024年） 月 つくば市 市民部 スポーツ振興課

〒305-8555 つくば市研究学園一丁目1番地1 TEL:029-883-1111（代表）FAX:029-828-6217